



私は京極希空(のあ)

この学園で
成績1位

空手部の主将

おまけに
美人と評判で

自分で
言っちゃなんだが

完璧美少女である！

そんな私には...

希空く！

幼なじみがいる

田中洋太

ノート
見せて

テストで
赤点
取っちゃった

はあ!!
またなの??

私は物心
ついた時から

ずっとこいつの
お世話係

成績は下から
数えた方が早く...

運動神経はゴミ...

へたれで
顔も微妙...

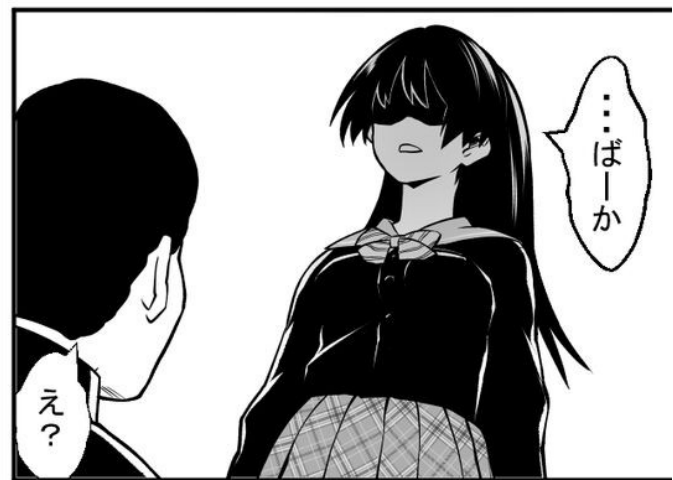
他人は私の事を
洋太の後見人
洋太の先生
洋太のお世話係...
そう呼んできた

私がグイグイ引っ張って
なんでも決めてやった

私は
そんな洋太が

じゃあさ
ノート貸す
代わりに...







なんてこった
信じられない…

洋太に
彼女ができた…

予想外にも
程がある…!!

ていうか
洋太のやつ…

恋愛とか
興味あったんだ…

そういうのに
いつの間にか

目覚めていたのか…



…
にしてもだよ!!

だったら
最初好きになるのは
私だろ!!



今まで
ずっと一緒
だったのに!

私が
ずっと守って
やったのに!

最初に
恋が芽生えたとしたら
そんな
「腐れ縁と思っていたアイツ」
だろ!!



はっ!



典型的な
負けヒロインじゃ
ねえか!



幼なじみ…
明るく元気な
おせっかい女…

そう……
だよ……

私が成長している様に
洋太だって
成長しているんだ

あいつ……

告白したって
言ってたな

あんなに
へたしだったのに

勇気を出したんだ……

偉いね……
洋太……

でもあいつ
女の子の扱い方
解るのかな……

今まで
私がいないと
何もできなかったのに……

そうだよ
今回だって……

私が
教えてあげないと
ダメじゃん……

洋太は私がいないと
何もできないから

私が
導いてやらないと……

思えば その時から既に
私の中で 何処かのネジが
外れていたのかもしれない

私と洋太の家は
隣同士

ベランダから出て
直接 部屋を
行き来 できる



なんか用？

うん
ちよっと話が…

お邪魔するよ



洋太

希空！



そんな事より

彼女
できておめでとう！

私も嬉しいよ



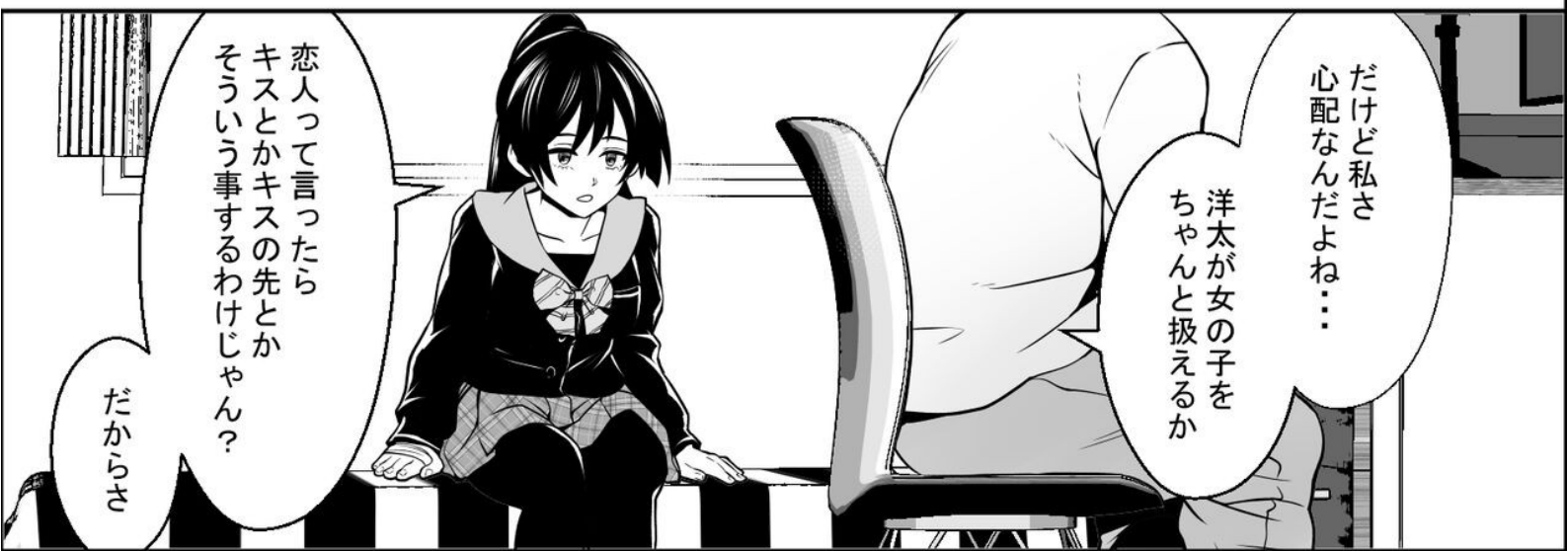
その手
どうしたの？

ん？
ちよっと鏡に写った
自分を殴っちゃっただけ

なにそれ…



あ…
ありがとう



だけど私さ
心配なんだよね…

洋太が女の子を
ちゃんと扱えるか

恋人って言ったら
キスとかキスの先とか
そういう事するわけじゃん？

だからさ



私が練習相手に
なっただげる…



はっ!!
何を言っているの?

キスとか
キスの先とか
その練習



え?
練習?!
練習ってなに?



ム
口オ



ムッ
ムッ



はい
おっぱい...



ほら早く

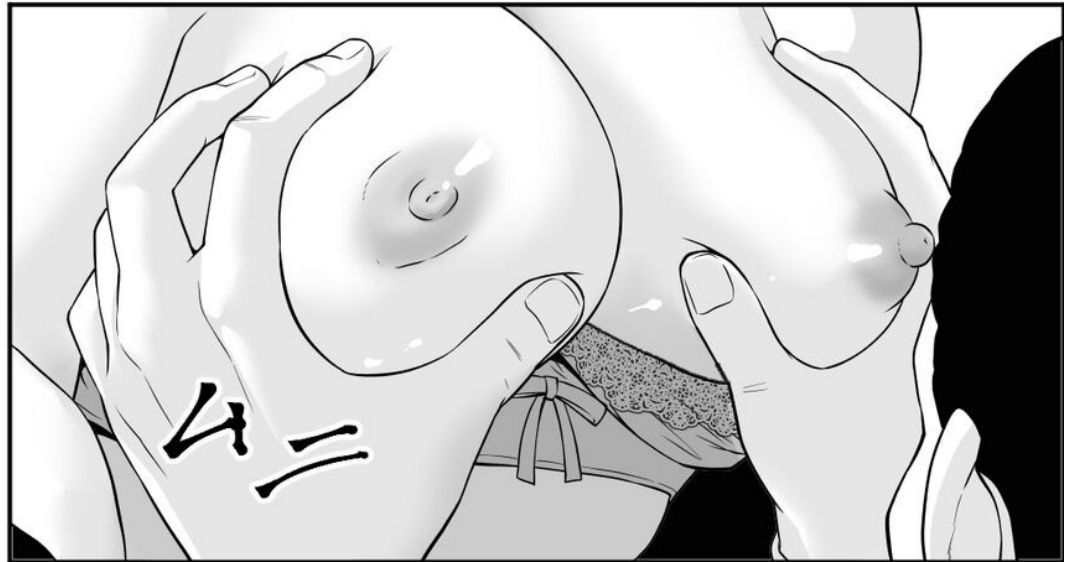


だから
女のコとつきあう
練習って
言ってるでしょ
触って

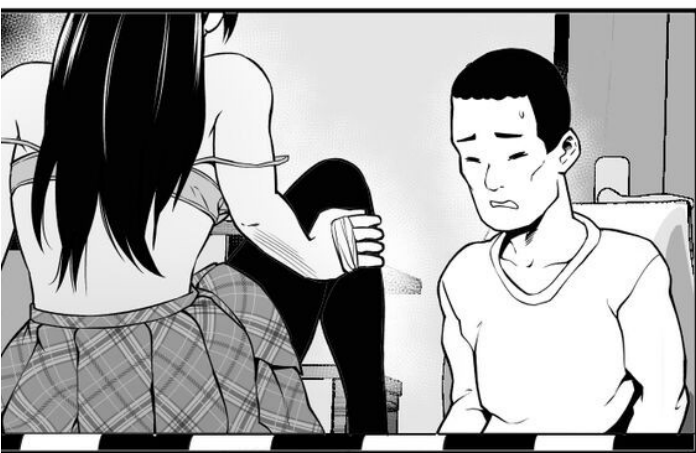
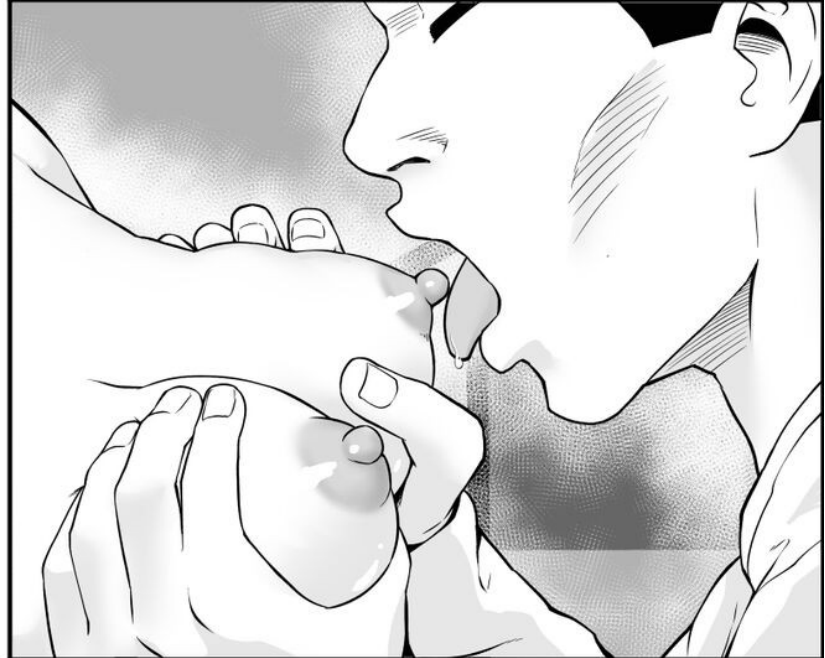
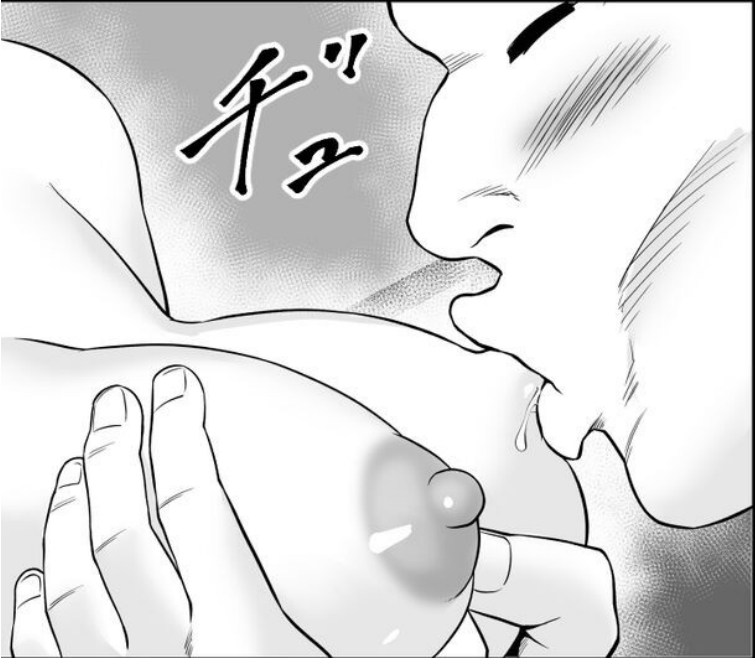
ねえ...
これなんなの?
今日の希空
なんか変だよ?



乳首
舐めてもらん



ムニ





ほーら
オマンコだよお



おちんちん
挿れるところだよ

…で
これが膣口で

チホッ



ここが
クリトリリスで

オマンコで
一番敏感な
ところ

チク



わかったよ…

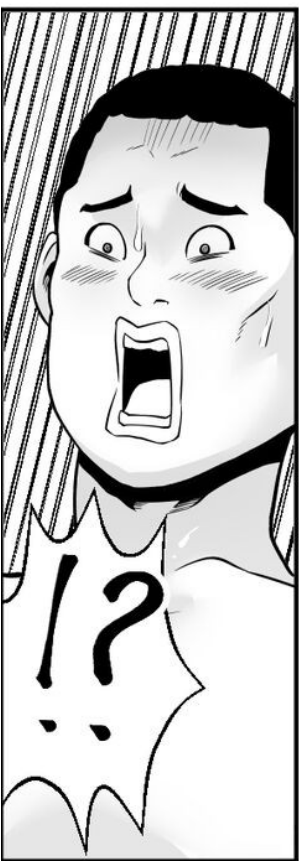
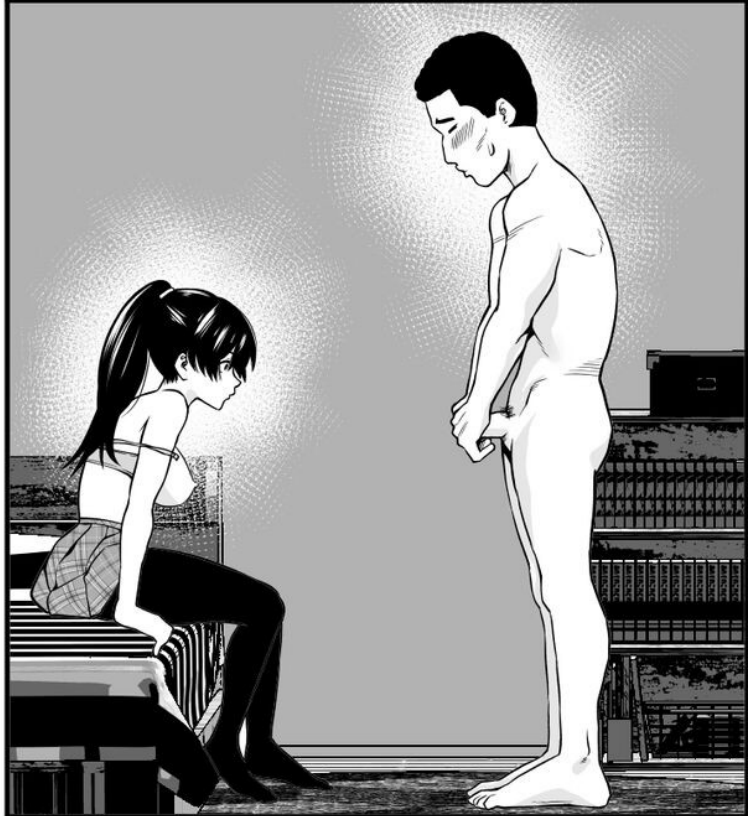


早く！ いい加減
うじうじしていると
ぶつよ!!



次は
洋太も脱いで

う…
でもお…



洋太のちんぽ
が口の中に！

遅しくて
固くてちんぽの質量を
口腔内に感じるううう！

ちんこの先っぽから
出てくるカウパー液
おいしい〜！

これは愛！
愛の味だよ！

一番大事なところを
相手の口の中に入れる！
全てを委ねられている感覚
たまらねえ〜！

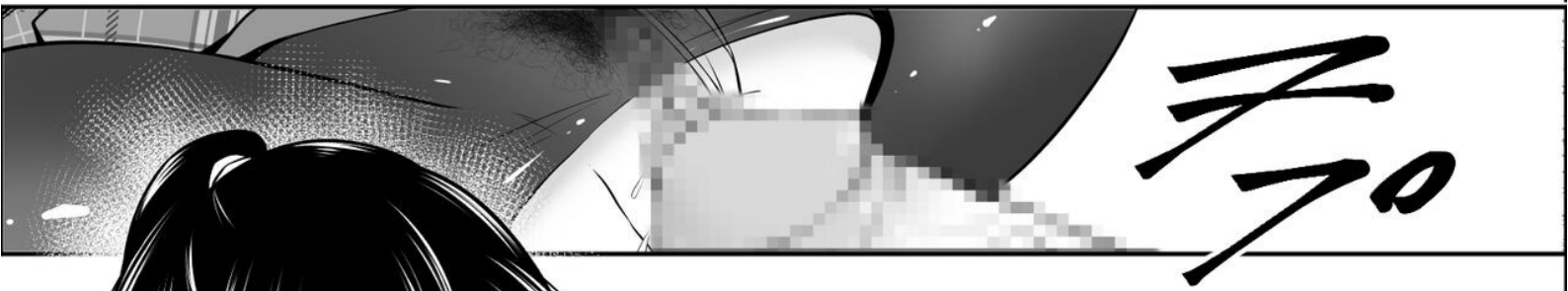
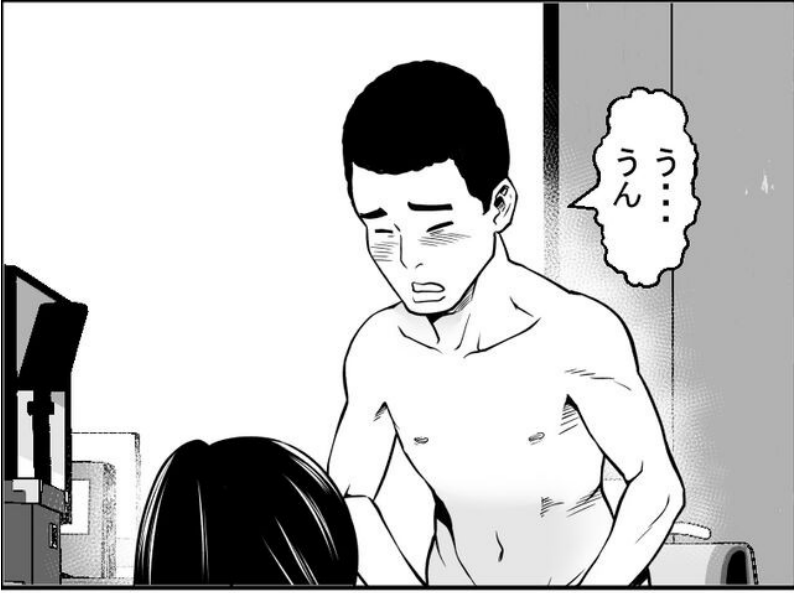
ニムツッパ

希空！

いっちゃ...

あ...
ごめん...

じゃあ...









なんで？



いいのかな？

僕
夏八木さんと
つきあっているのに
よくないと思う



自転車の乗り方も
掛け算も逆上がりも



電車の乗車アプリの
使い方も 試験勉強も…

私がなんでも
教えてきたじゃん



何もおかしくない

洋太は今まで
私ができないと
何もできなかったでしょ？



だからセックスだって教えてやんなきゃ

私の幼馴染として恥ずかしくない様に……



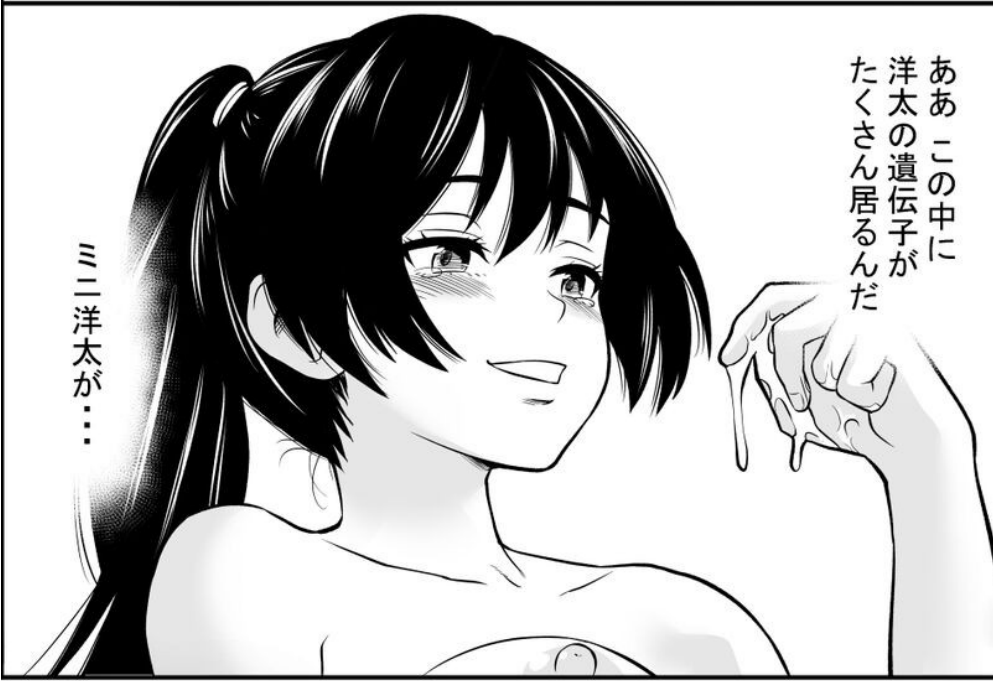
イッテ



私が導いてやらないと



ヒッ ヒッ

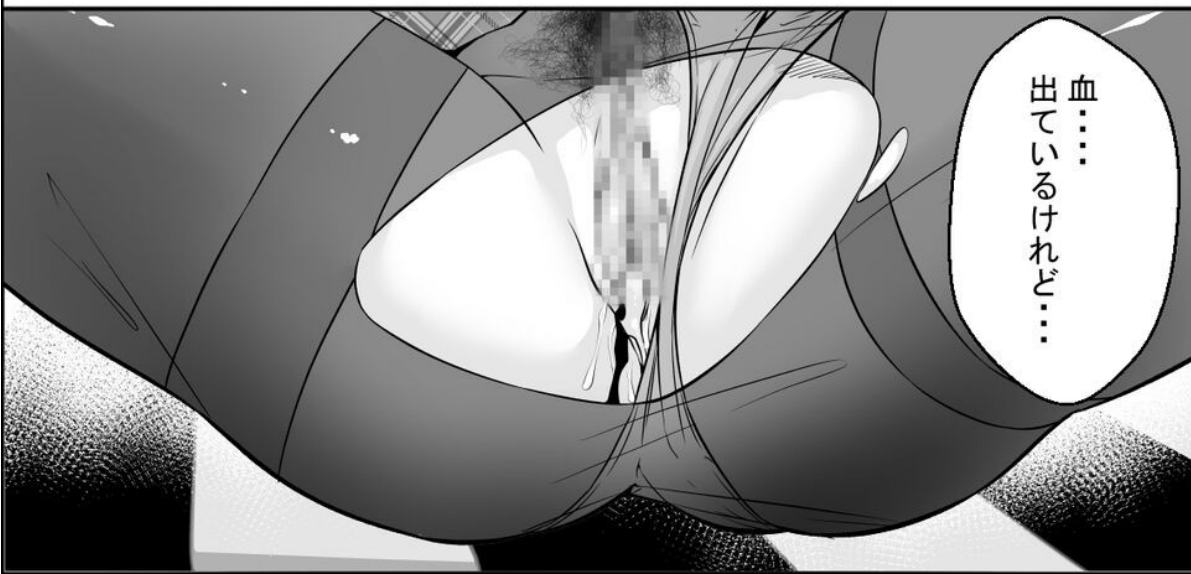


ああこの中に
洋太の遺伝子が
たくさん居るんだ

ミニ洋太が...



精子...

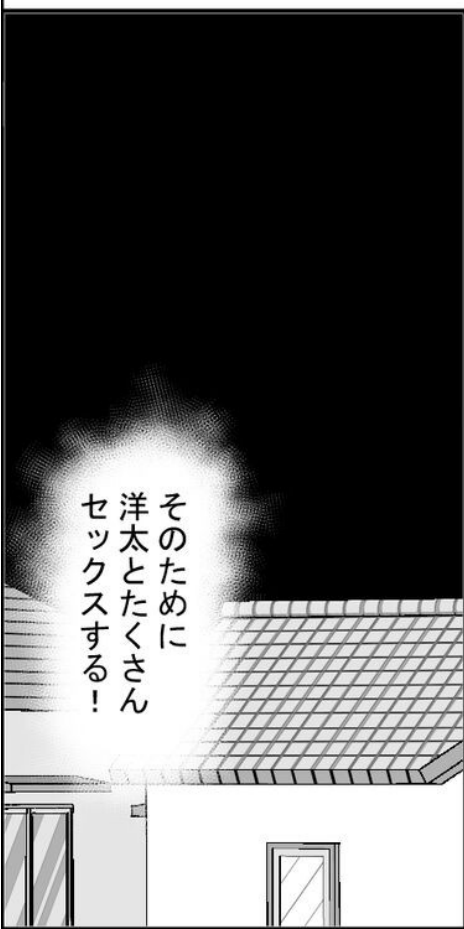


血...
出ているけれど...



あの...
希空...





とはいえ
私もその日が初めての
セックスだったので

性に対しての知識は
疎い…

なので独学で
勉強する事にした

アーン
アーン
アーン



ええ!

エロ動画
エロ小説そしてエロ同人

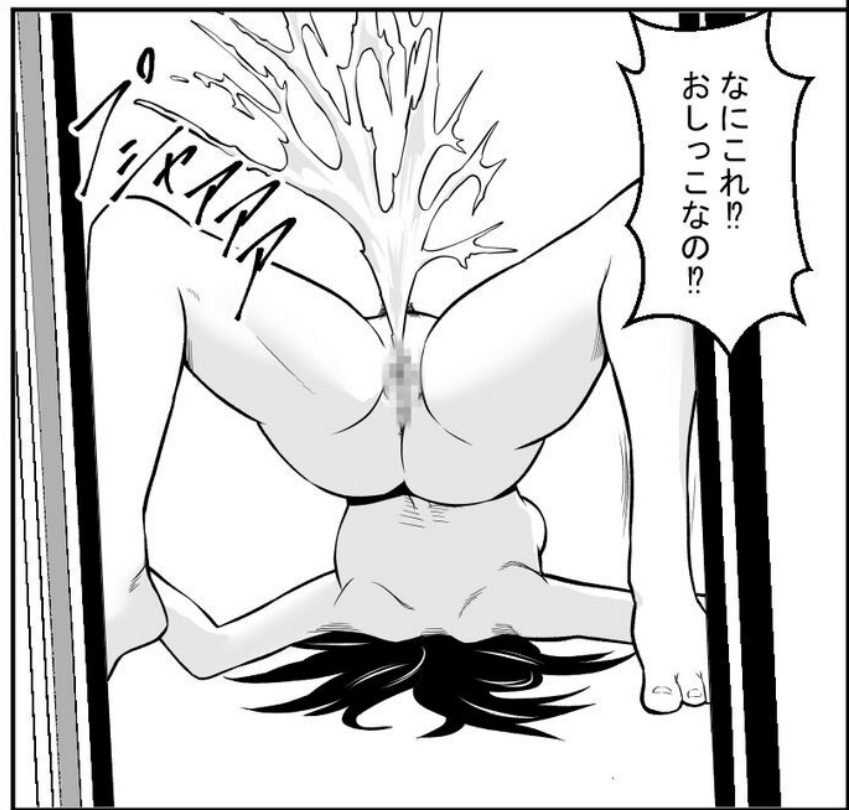
んほおま

幸いにしても教材は
ネットを探せば事欠かない

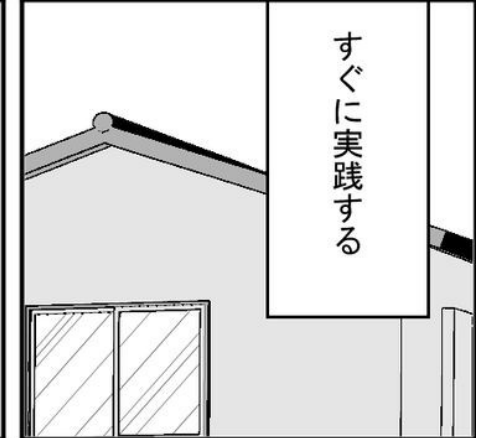


おしっこが
出ているのコレ!?

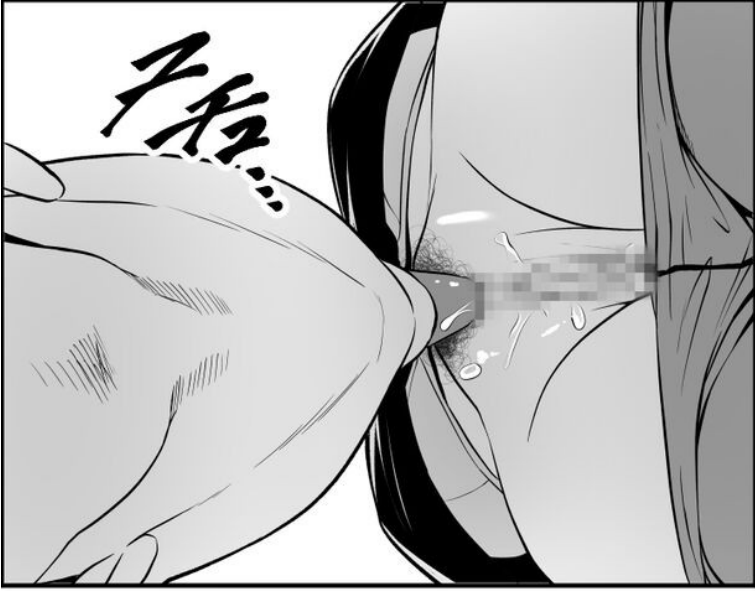
そこで
吸収した知識を…



なにこれ!!
おしっこなの!!







割れ目に
添って舌を這わせて！

割れ目の付け根に
硬いところあるから
そこ……！



ふおおおー！



アッ...



へたへた

はあ
すじら……

きほ……
きほぢい……



うんおお！





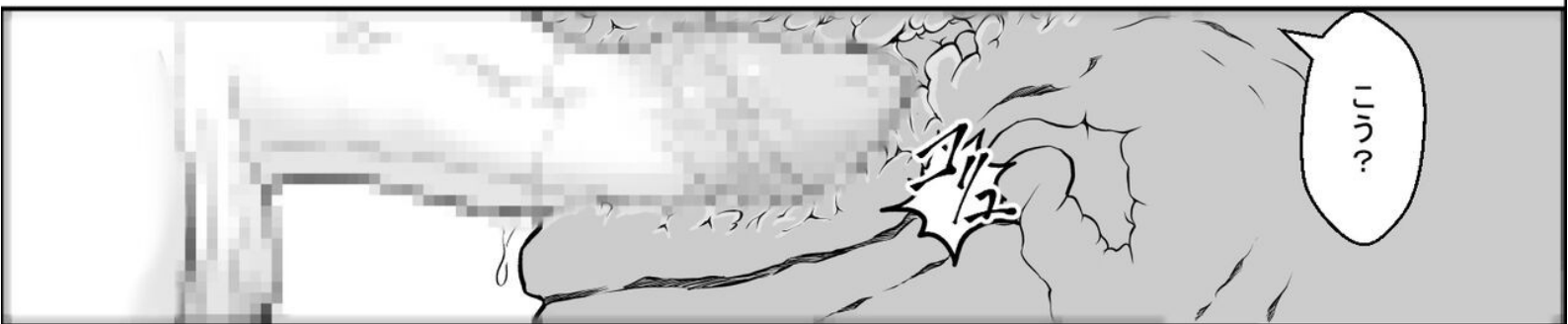


恥骨側を
亀頭で探るように



ん…

そうぞ「そ」



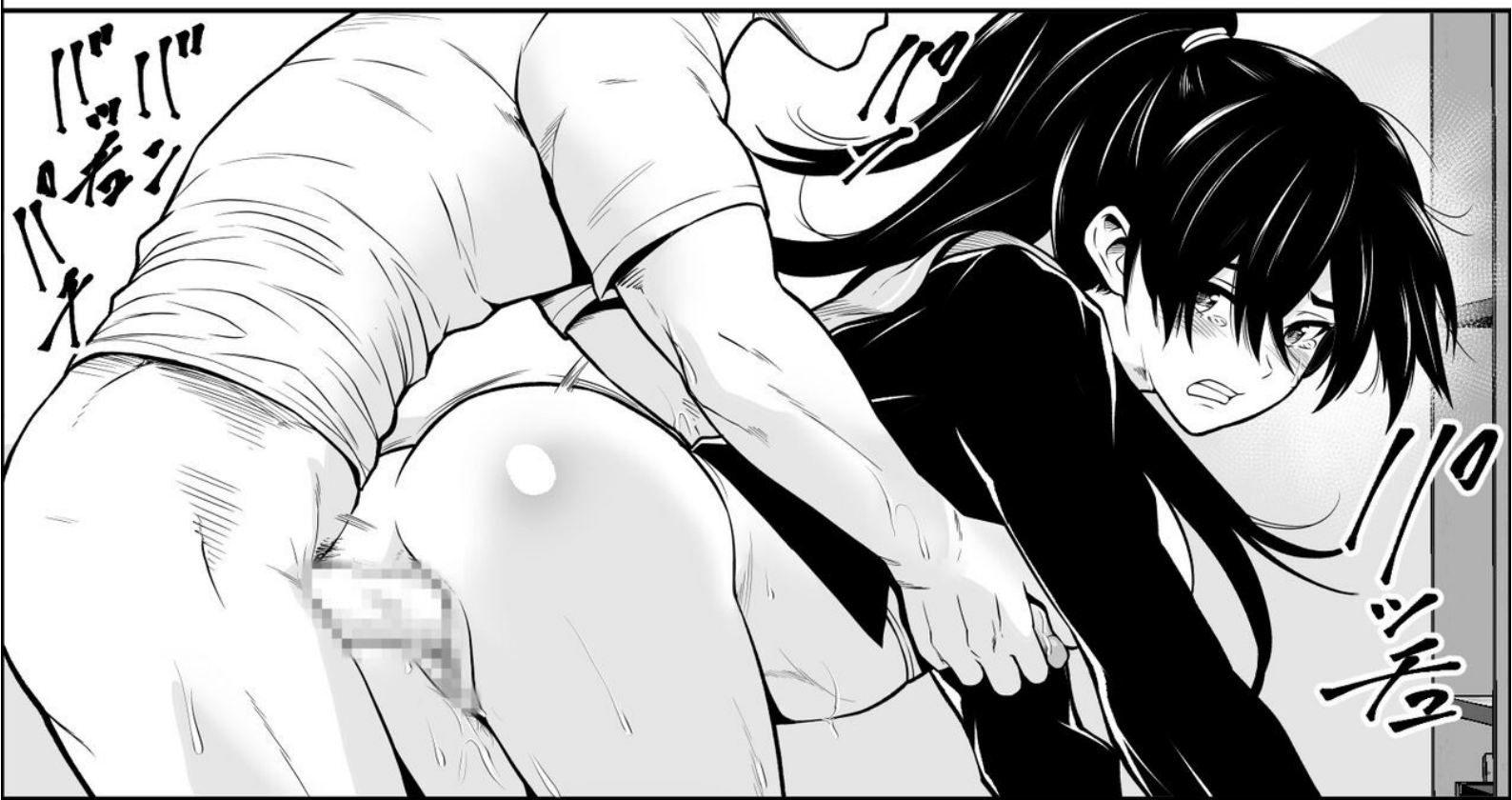
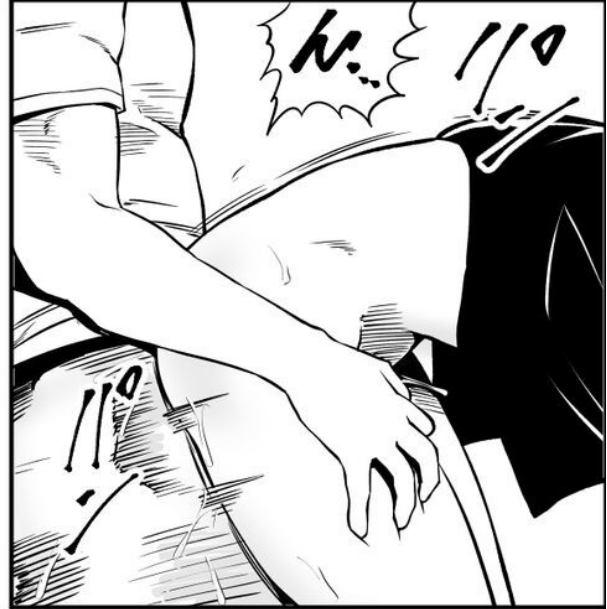
「ん」?

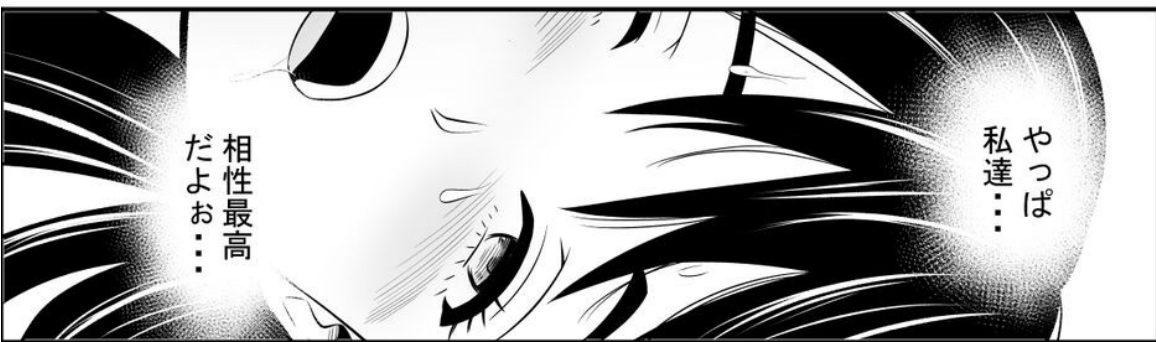
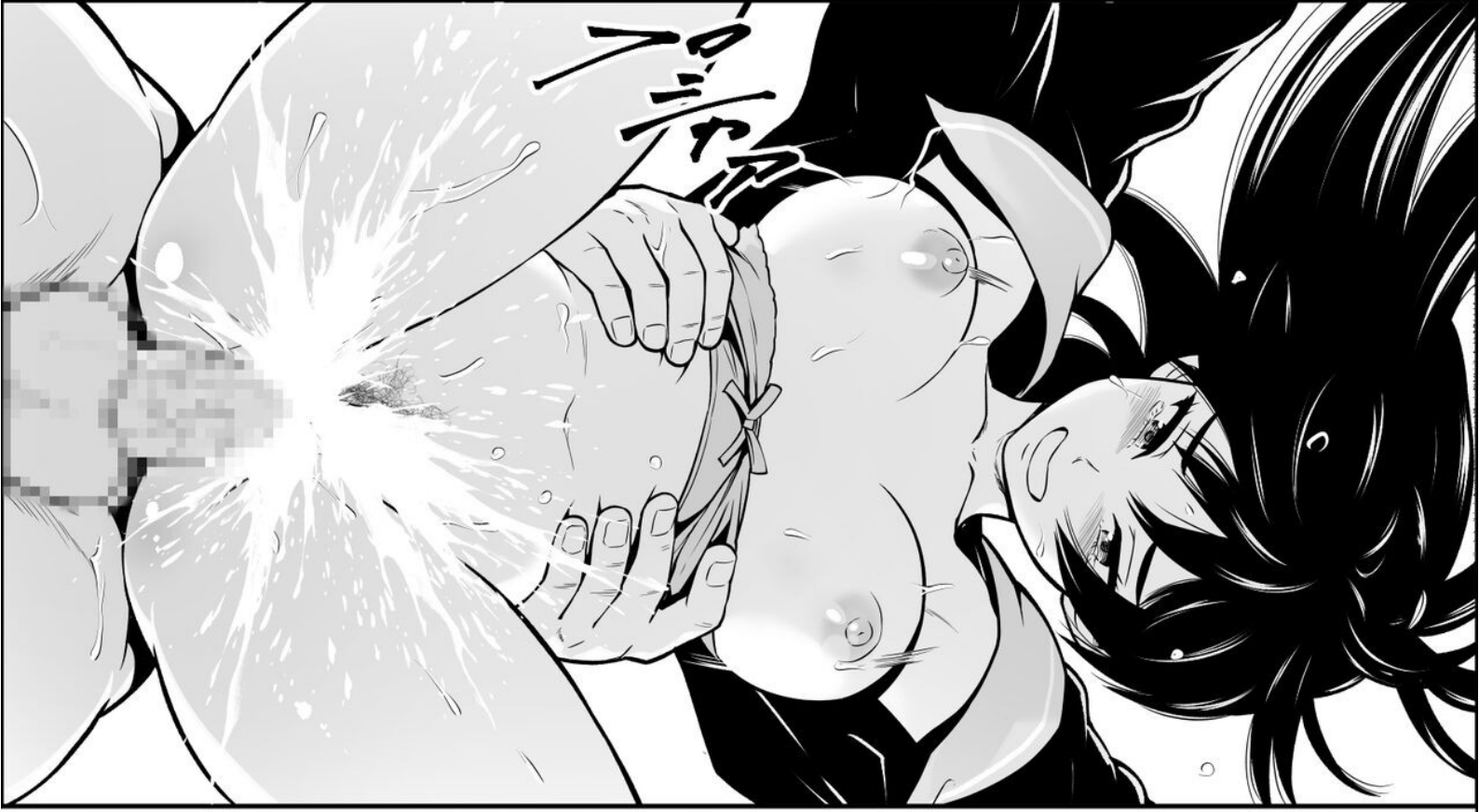


そういい感じ!



んんんん!







その合間も……



私と洋太の
秘密の特訓は
続いて行った……



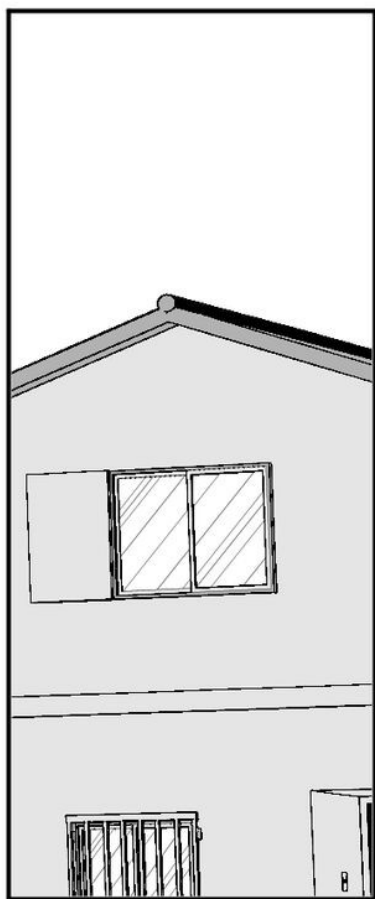
……



洋太は器用に
夏八木ちゃんとの
仲を深めている様だった……



今日は
道具を使ってみよう！



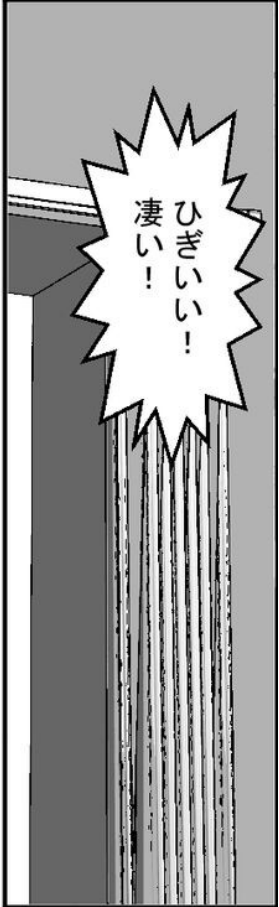


カーン
カーン
ガガガ

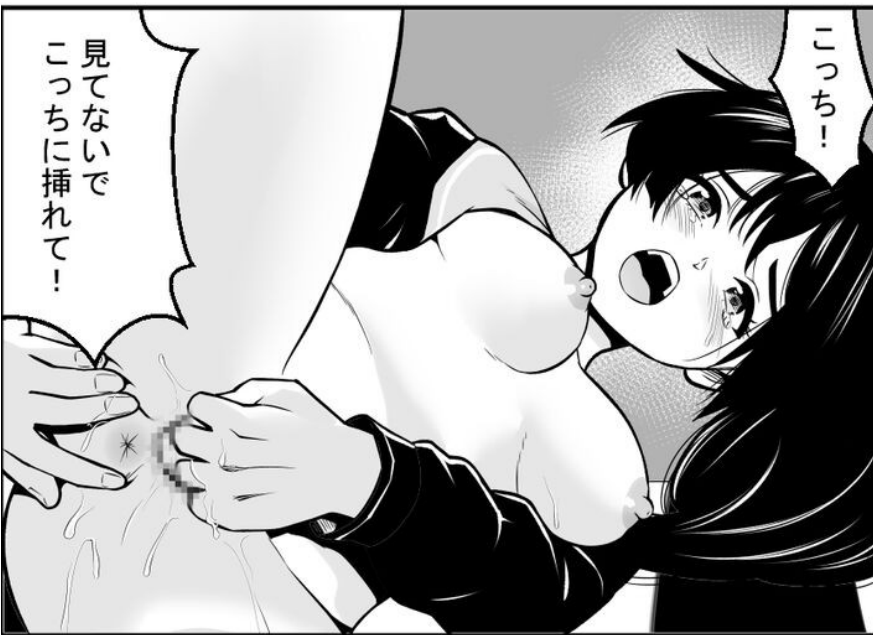
子宮が
溶けそう！

すごいよお
これえ！

カーン
カーン



ひぎいいー！
凄い！



こっち！

見てないで
こっちに挿れて！



あー高まった！

こんなのよく
挿入るね…



いいから
早く！



そこって肛門じゃ…

そんなところ
挿れて大丈夫なの？



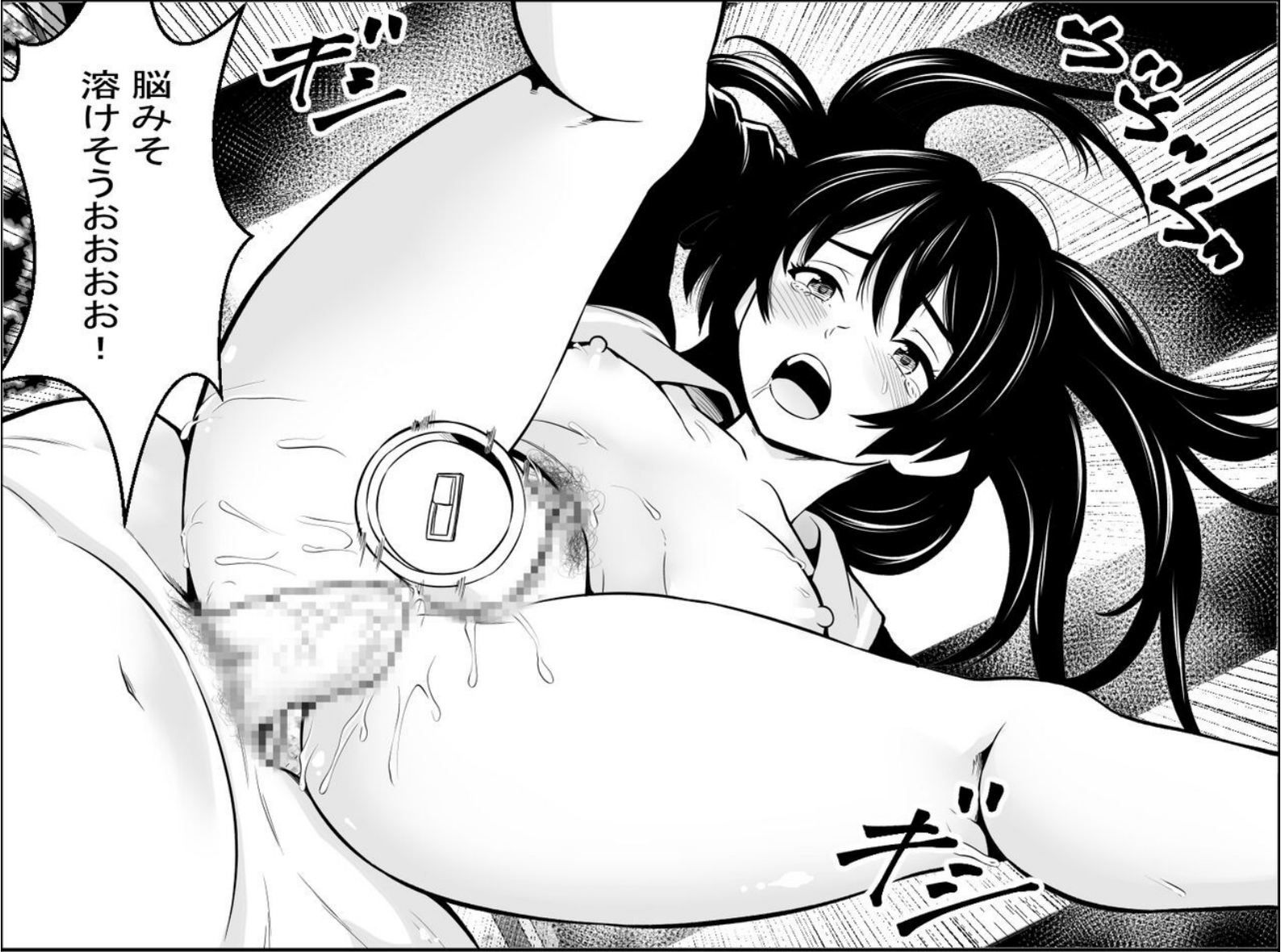
ひやあああ



すんごおい!



マンコとアナル
二本差し!



脳みそ
溶けそうおおお!



だがふいに…
その日は来る…

希空…
明日の土曜日…

多分
僕 夏八木さんと
セックスすると思う…

…

明日一緒に映画を見に行つて
その後…夏八木さんの家…

夏八木さんの
お父さんとお母さんが
旅行でいないから

誘われたんだ…

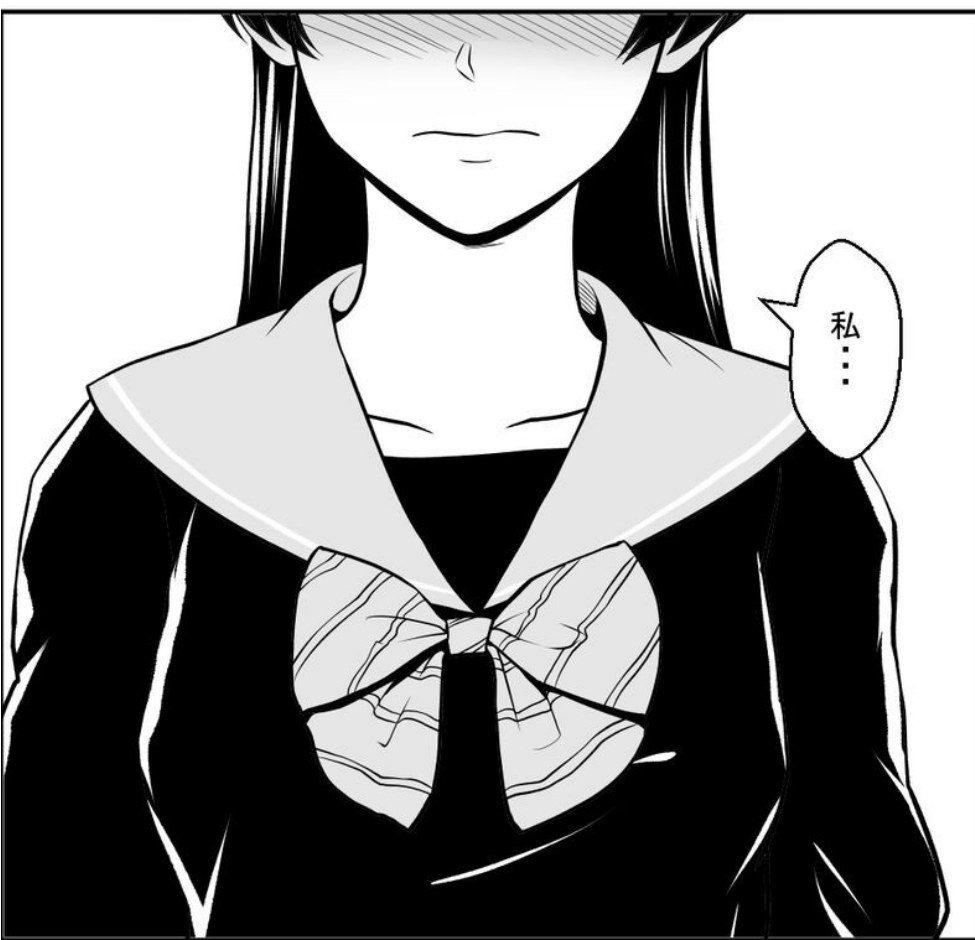
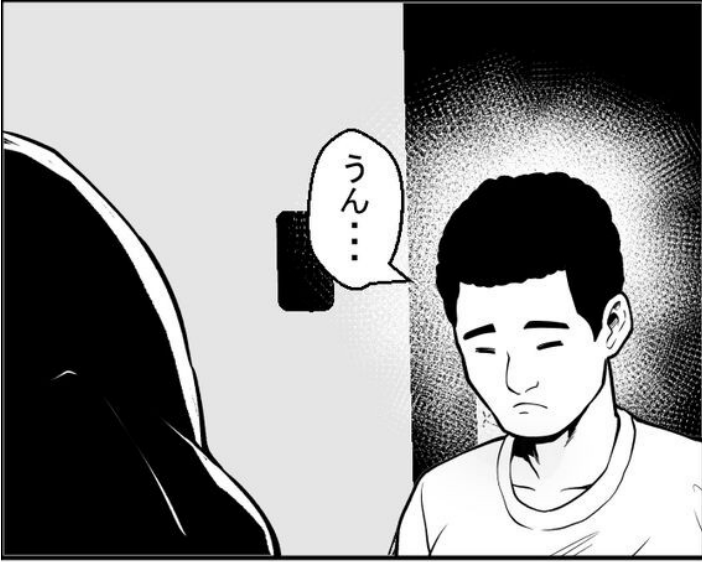
そ…

そうか

希空？

だから…

じゃあ
特訓は今日までだね！



私…

何やってんだらう…
バカみたい…



心の何処かで
私とセックスしていれば

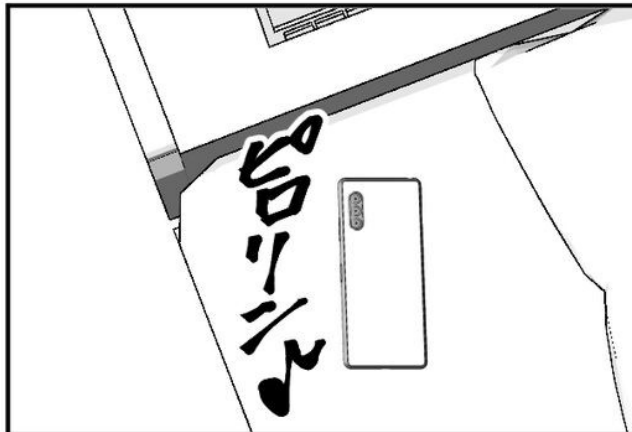
洋太は
私の事好きになるんじゃないかって
期待していたのかもしれない



いやそれ以前に
夏八木ちゃんとの関係が
自然消滅して…

いずれにしても
そんな事を考えていた
自分が惨めで恥ずかしかった…

次の日

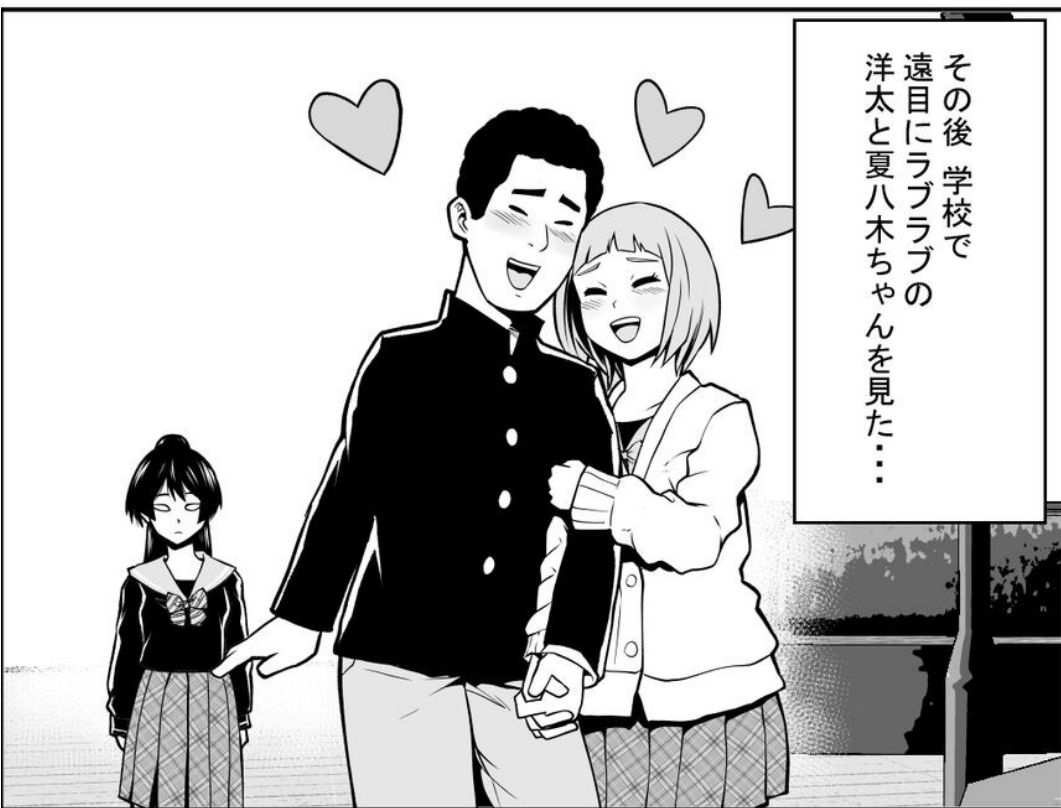




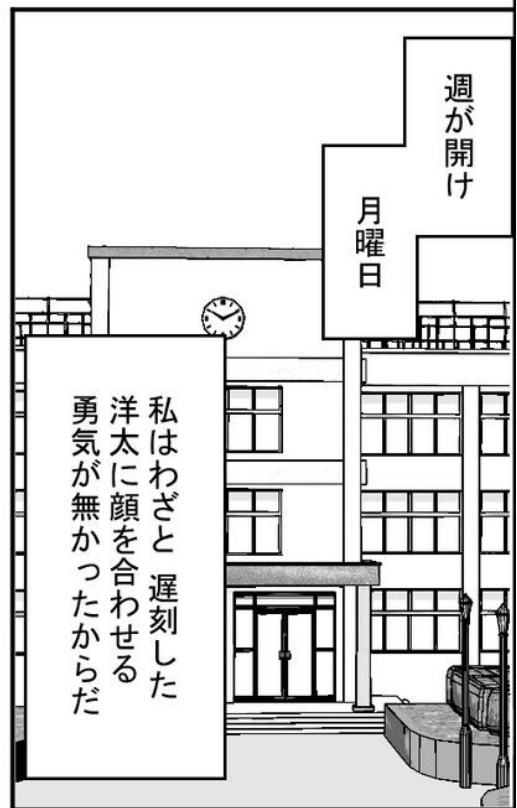
報告なんか
いらねーっつーの…



洋太のバカ…



その後 学校で
遠目にラブラブの
洋太と夏八木ちゃんを見た…



週が開け

月曜日

私はわざと遅刻した
洋太に顔を合わせる
勇気が無かったからだ



私の役目は
終わったんだ…



二人の初エッチが
どうだったかなんて
聞くまでもない…

もっどこをどっ見ても
いっぱしのカップルだった



今日から
私の相手は

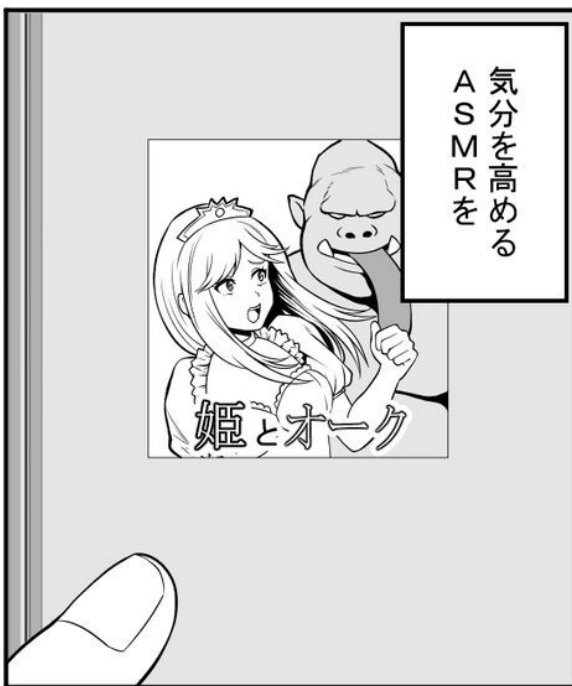
あんたか…



そしてぼっちの私にも
夜は平等にやってくる…



イヤホンで
聞きながら



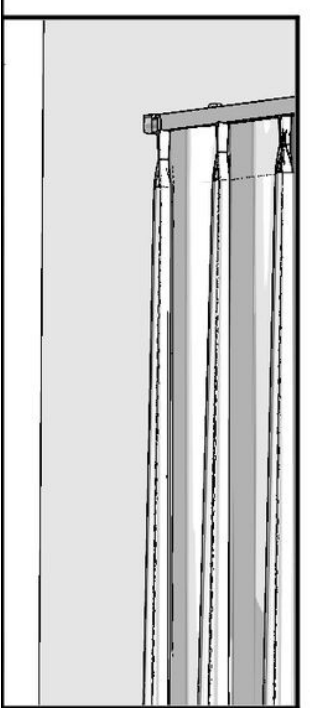
気分を高める
ASMRを

姫とオーク



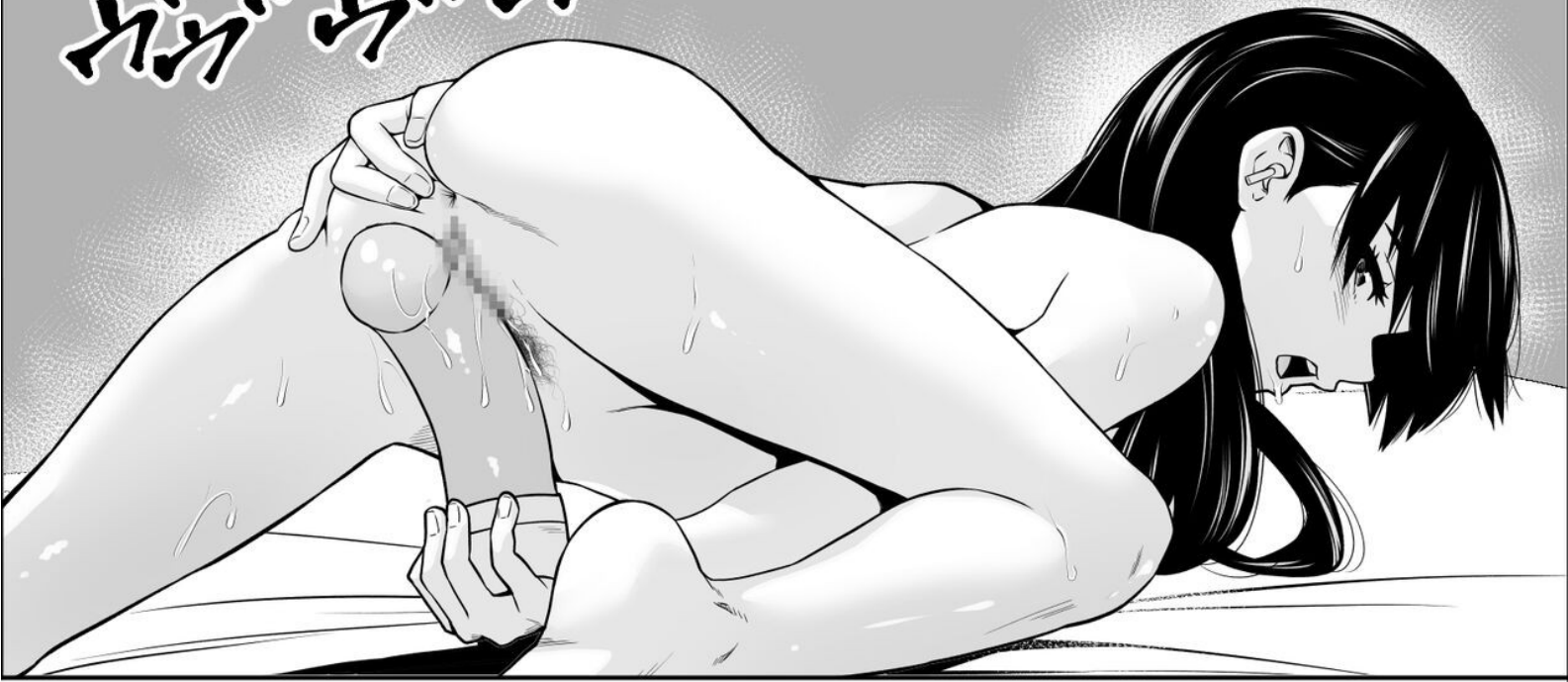
洋太との特訓で
開発されてしまった
私の体は

そう簡単に
静まらない…



一人寂しい
夜を乗り切る…

ガッガッ





らめえ！
穢らわしきオークどもめ！
離しなさい！

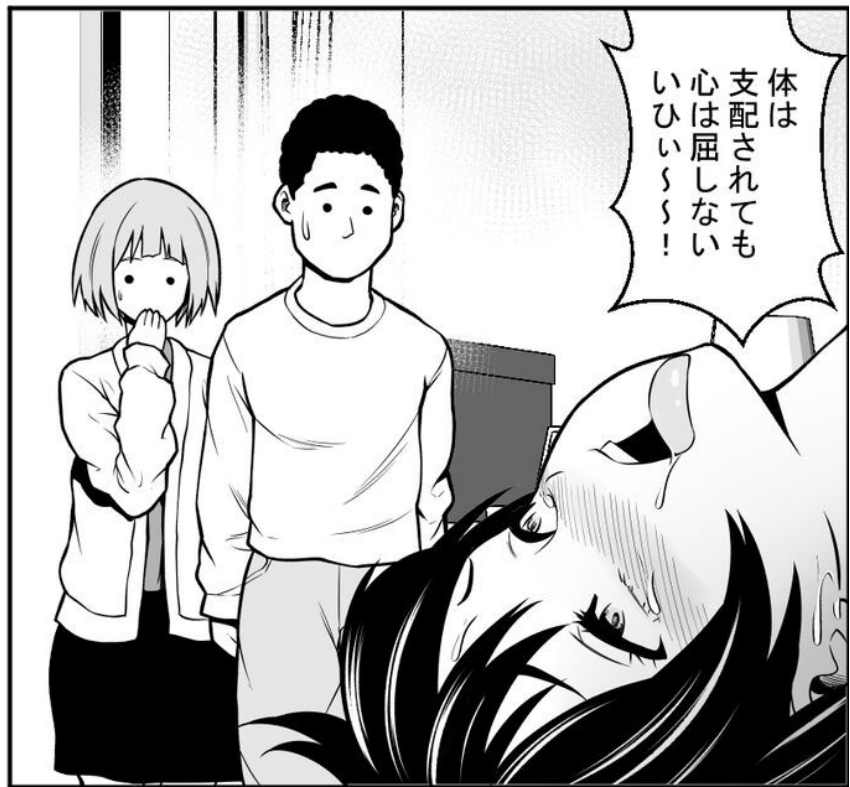
わたくしは気高き
ヴァーギニア王国の王女！

その秘奥に
こんな醜きものねじ込むとはあ？！

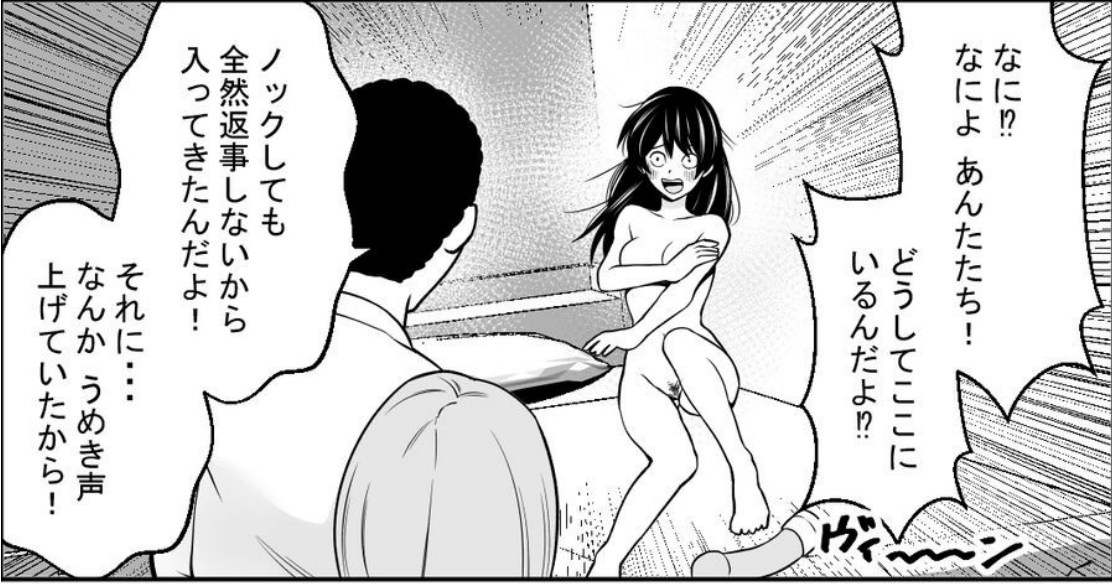
ビクビク
ビクビク



ガンガン
ガンガン



体は
支配されても
心は屈しない
いひいひ！！



なに?!
なによ あんたたち!

どうしてここに
いるんだよ!?

ノックしても
全然返事しないから
入ってきたんだよ!

それに...
なんかうめき声
上げていたから!



ぎやああああああああああああああああああああ!

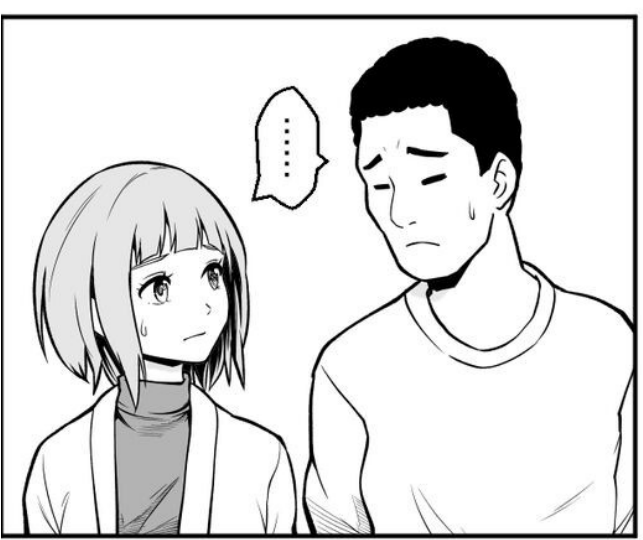


今日学校でも
僕らから
逃げ続けていただろ!



一体どうしたんだよ
希空!

一昨日から
電話しても
全然出ないし!



.....



あ...
あ...
あんたこそ

今更
何の用なの!?

私にはもう
用は無いですよ



実は...

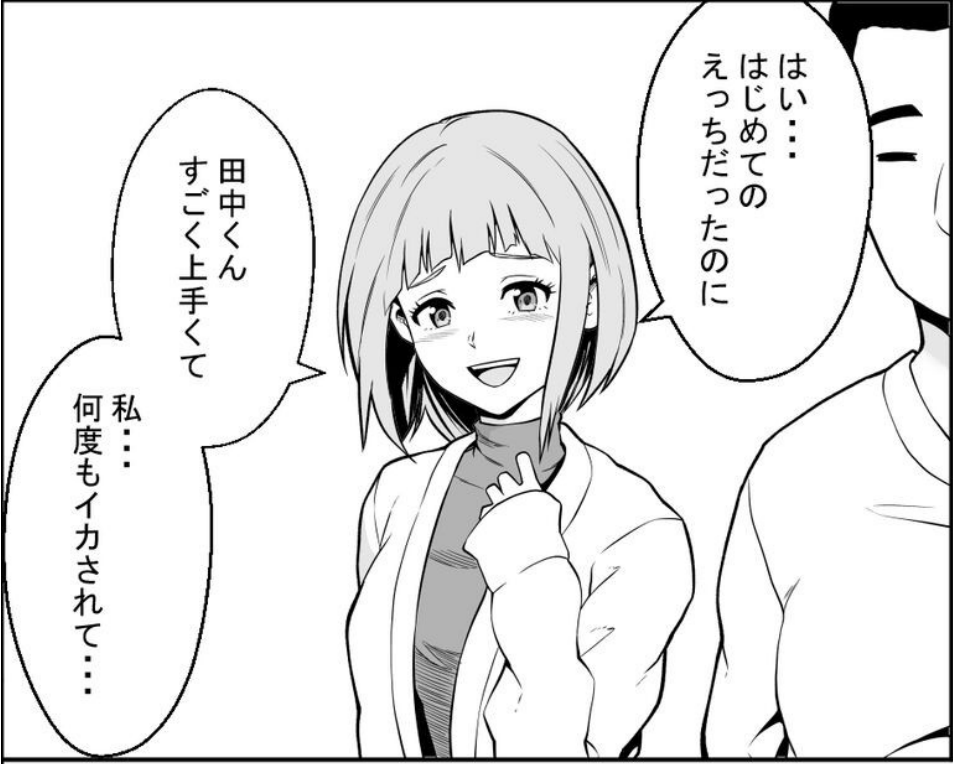
特訓の事を話した!?



はい…
はじめての
えっちだったのに

田中くん
すごく上手くて

私…
何度もイカされて…



それで
どうしてそんなに
上手いのか聞いたら

京極さんとの事
話してくれたんです



なんでそういう事
話すんだよ
このバカ!

ごめん…

ボンズ

あ!
田中くんの事を
攻めないで

私が無理やり
聞いたんです!

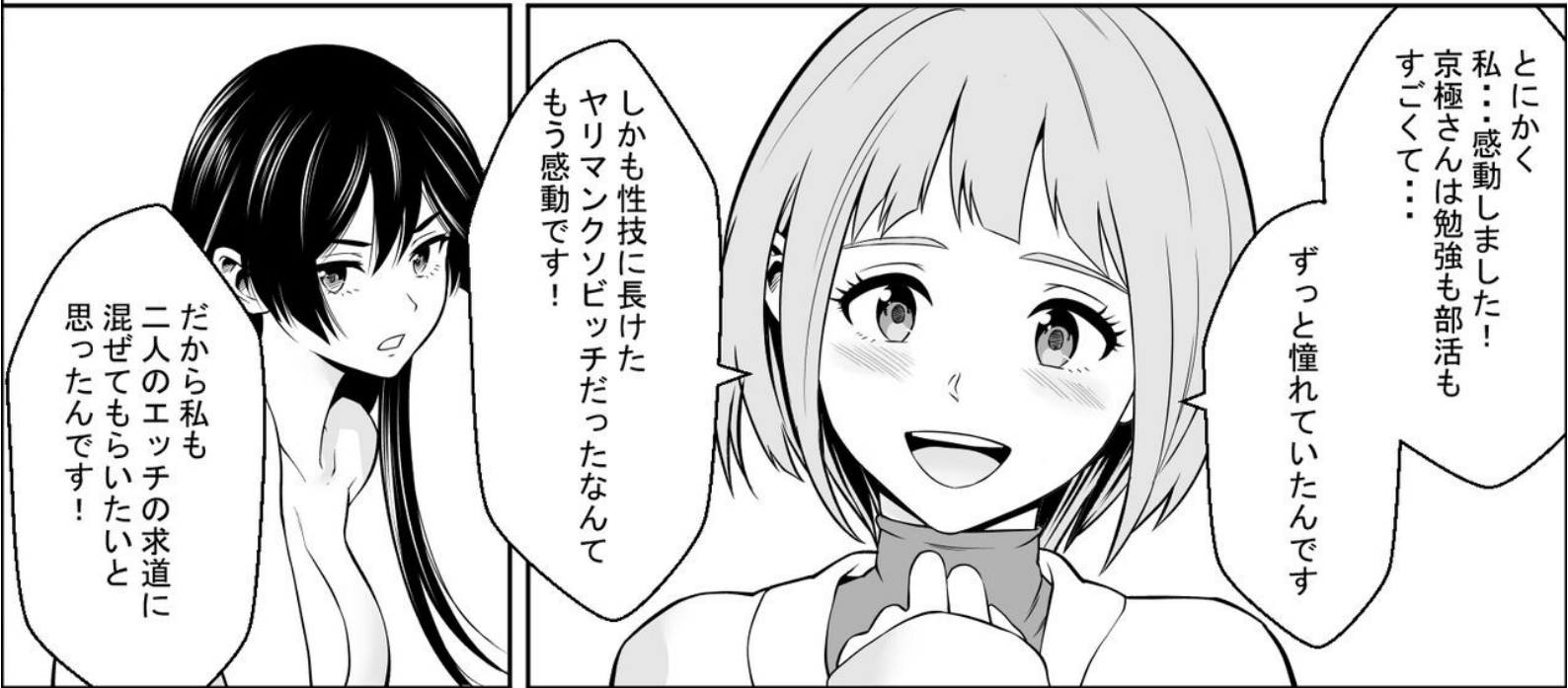


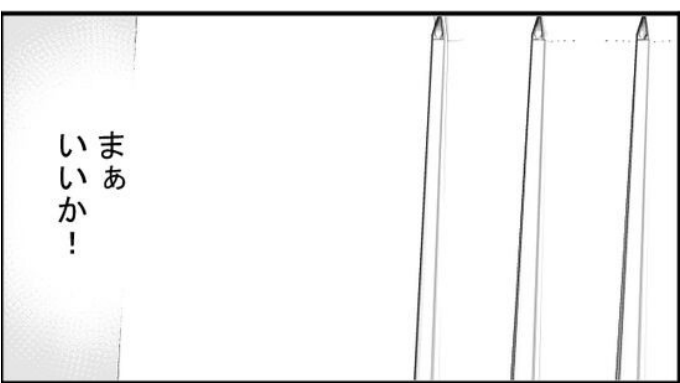
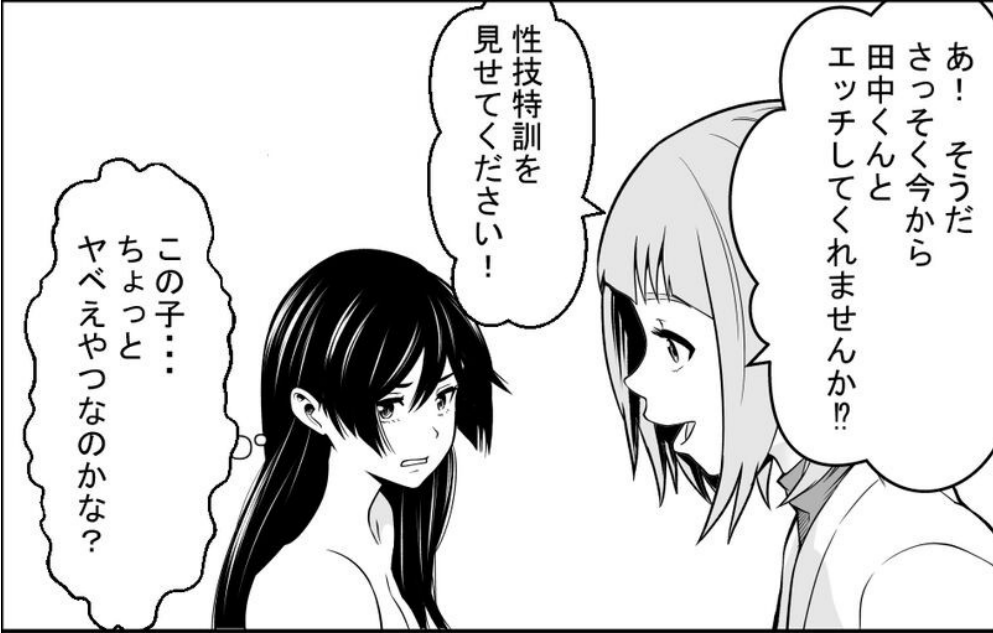
とにかく
私…感動しました!
京極さんは勉強も部活も
すごくて…

ずっと憧れていたんです

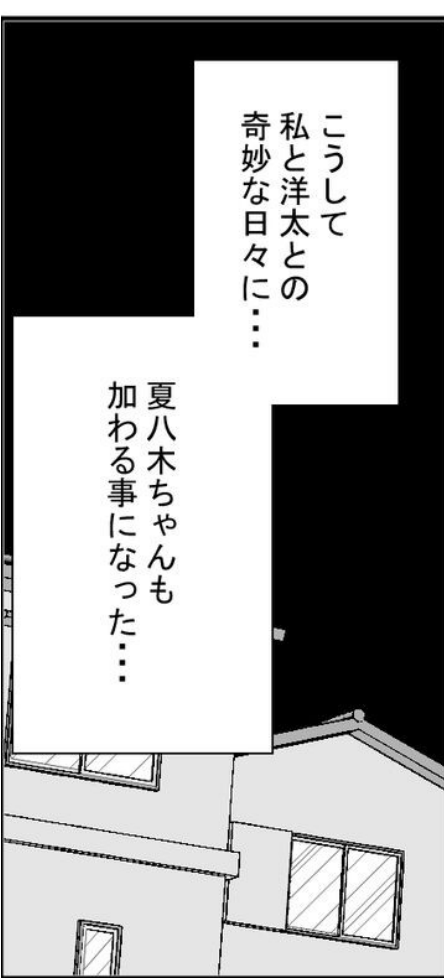
しかも性技に長けた
ヤリマンクソビッチだったなんて
もう感動です!

だから私も
二人のエッチの求道に
混ぜてもらいたいと
思っただんです!









こうして
私と洋太との
奇妙な日々……

夏八木ちゃんも
加わる事になった……



でへへへ

こいつ調子
のりやがって……

すごいすごいー！
田中くん
カッコイー！

110
110

私は京極希空
この学園の成績1位

空手部のエース……

私には幼なじみが
居て……

アム……

そして今は
幼なじみの彼女も

京極さん!
これ挿入りますか?

私競馬が好きで
地元の草競馬団体の懸賞で
ゲットしたんですけど

でっか過ぎて
私には
挿入らなかったんですよ

希空なら
できるよ!

ずっと私が
面倒を見てきた……



私は
二人のエッチの
先生

お前

……って
より玩具だけ……

お前
お前

110千
110千



私
思うんだけど

二人って
すごいお似合いですよね！

えええ
無い無い無い無い無い



まず顔が
タイプじゃ……

お前
お前

まだまだ
私にもチャンスが



ある……
のかな？



